ご希望の方は八ガキで住所:氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。 右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都府京都市在住小川佳奈様に進呈します。

悲田という

耕

仏果を戴くがよい 福田を耕し 善き種をまき それぞれに

尊敬崇敬すべきを 仏法僧 慈悲布施すべきは 恩田といい 敬田と呼び 困窮者病人 報恩感謝すべ 父母教師

福を生み出す田を 福の種をまき 福田という

総本山

永観堂

受け止められる心でいたいものです。 くさんでなくとも構いません。日頃か 動きがとれなくなってしまいます。 していれば、 ら心を動かし、何に対しても柔らかく 日々の出来事に感動も感謝もなく暮ら と他者をおもんばかることもなく、 心も同じこと、「自分さえよければ 徐々に心が凝り固まり身

位を急に動かすため、 り返していけば、 ませんか。普段使っていない身体の部 なくなります。 ているのです。しかし、 まって身体のあちらこちらが痛くな 定期的 思い立って運動した翌日には決 13 身体を動 身体が慣れて痛みが かし 筋肉痛を起こし てい も毎日繰 な 1

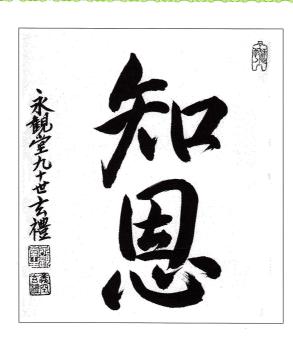
ご希望の方はハガキで住所·氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。 右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、兵庫県加西市在住豊田喜美男様に進呈します。

総本山

永観堂

禅林寺

ご希望の方は八ガキで住所・氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。 右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、愛知県名古屋市在住本多修様に進呈します。



知

恩

き、やがては親をも凌ぐ立派な若竹に されています。 らず、多くの方々の支えによってな 成長すると、役目を終えた親竹は落葉 竹の滋養を得ながらぐんぐん育ってい その恩に触れ、 今日、私がここにあるのは親に やがて枯れていきます。 日々を丁寧に生 限

総本山 永観堂 抜いていくことこそが、

恩に報

13 る

最良の道なのです。

のです。 春先に竹林が落葉する様を詠ったも 「竹の秋」は春の季語になります。

この時期に芽を出したタケノコが親

禅林寺

を表している。 をましている。 を表している。 をましている。 を表している。 をましている。 をもしている。 をもして、 をもして、 をもしている。 をもして、 をもして、 をもして、 をもして。 をもして、 をもして、 をもして、 をもして。 をもして、 をもして、

他生の縁

みます。

『傘傾げ』

は、

「かさかしげ」

と読

雨の日のこと、傘を差した人同士が狭い道ですれ違う時、そのまま歩けば、傘がぶつかってしまいます。 そこで、ちょっと傘を倒して、お互いに傘がぶつからないようにして、軽く会釈を交わす姿のことです。 知らないもの同士が見せるこの一知らないもの同士が見せるこのいることを感じる幸せな瞬間でもあります。

総本山 永観堂 禅林寺

機を定 悪

玄義分自筆抄。

はは ますか?さすがに上の上ということ 読 ができるかで分けたの て合わせて九つ、九品といいます。 に生まれさせてくださいます。 てしまう人もいる。 のことでは ないにしても、 さて、 める人もいれば、 あるまい。 この三輩をさらに上・中・下と分け であっても必ず阿弥陀様がお 浄土にい あなたはどこに当てはまり 下品、 一輩と < あ まぁ中の上かな。 りませ めに v 下の下ということ ・ます。 中に سخ ん。 でもどのような 罪ばかりつく のです。お経がこのような修行 阿弥陀 中品を入 様 つ

れば、 ったと思い知らされる。 私こそが悪しかできぬ これこそが上の上。 佛 下の下で 様 から 見 あ

総本山 永観堂 禅林寺

ご希望の方は八ガキで住所:氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。 右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、兵庫県姫路市在住大濱紀之様に進呈します。

> 京都市左京区永観堂町48 〒606−8445 電話075(761)0007 净土宗西山禅林寺派宗務所

生を深くする 生を豊かに 『中論』 する 龍樹菩薩

問題

なって、とても「にん み方をしますと、 由来 めません。 0 言葉です。 世間 せけん ふつうの漢 じん・ げん」 かん」 も同じ とは読 字 0

人間

(にんげん

とは、

実

は

仏

す。

「せ・かん」

と読むのを

れを繰 なくなるのが別れです。 う縁です。つながりがあるから、 ことを示す言葉です。 して生きていけます。 けん」といいます。 つながるのが出会 間」というのは、 り返すのが人生ですもの、 つまり仏教 つながって 出会いと別 つなが りが のい いる

永観堂

総本山 禅林寺 しょう。

かに深くできるつながりにしてみま

ご希望の方は八ガキで住所:氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。

右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都府京都市在住廣庭英恵様に進呈します。

ご希望の方は八ガキで住所・氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。



ることなし これは『安心決定鈔』 たきぎは火をつけ れば の最後に出 はなる

てくる言葉です。 たきぎとは、

ています。 念仏者の心をたとえ

たとえています。 を摂取して捨てることのない光明に

火とは、

阿弥陀如来が念仏の衆

牛

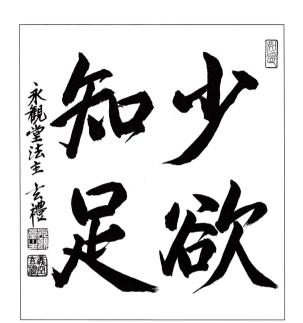
すし、佛の心を離れたところに私の心 れたところに佛の心があるのではないで めとられているのですから、私の心を離 常に阿弥陀如来の光明に摂

があるわけではありません。 これを機法一体の南無阿弥陀仏とい

総本山 永観堂 禅林寺

(おさ)

ご希望の方はハガキで住所・氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい 右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、 輪道子様に進呈します。



少欲知足

を作 が、 減らすように戒め続けられ ろで歪み 持っていない人ではない。 無限 ってしまったために、 ヒ 限 といいます。 カ 0) がある世界になってしまい 0) つさん もっと欲しがる人のこと 欲 消費と発展を求める社会 望 0 を V 釈 畣 欲 貧乏 まし 無限 至るとこ とん な 貪欲を た。 の

ています。

てまさに今、

この

地球では、

ま

総本山 永観堂 禅林寺

をしました。 開発会議」 ムヒカさん。 れたウル 世 々 国連 · の 前 の記憶 持 統 残る 続 領 可能 ホ 領 演 説な

貧乏な人とは、少しし

か

b

0)

華のうてなの

なかば残して

が、

十数年前に幼子を亡くした女性 自身の病により旅立たれた。

先立たば

おくるる人を

待ちやせん

ご希望の方はハガキで住所・氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。 右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都府京都市在住佐々木幸子様に進呈します。

問題

法然上人

くした母親の悲しみに涙を流し、 して今、彼女の死に涙を流した。 弔問の人々は、 十数年前に子を亡 そ

だろうか。母親は今、私たちとの別 れを悲しむばかりだろうか。

だが、幼子は今、

悲しんでい

るん

私たちには悲しい別れも、 この親

けの大きな腕の中に抱かれて、 微笑

み

ほ ع

総本山 永観堂 禅林寺

子には懐かしい再会なのだ。 んでいることだろう。 私たちも、悲しむばかりではない。 お浄土で抱き合う親子は、

地屋

慎み尊敬する 経 疏

> がとう、ありがとう」と繰り返 すようになりました。 卒寿を迎えた祖父 が、 最 近 あ

> > n

で

た。 がとうって、滅多に言いません 威張ってきましたから、 い通りになるものだと、 通してきました。何事も、 祖父は、若いときから頑 家族 家庭 自分 古 内 で あ の思 徹 で

す!」と言われてしまいました。 謝の言葉を言わないのは、 ね」と言ったら、「家族の中で一番感 言葉を繰り返すようになったのです。 それが、どういうわけか、 私には、まだまだ慎み敬う心が育 「うちのじいちゃん、優しくなった あなたで 感

総本山 永観堂 禅林寺 ていないみたいです。

ご希望の方はハガキで住所・氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい 右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、兵庫県明石市在住宮澤知行様に進呈します。

> 〒606-8445 京都市左京区永観堂町48 電話075(761)0007 净土宗西山禅林寺派宗務所

右の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都府京都市在住髙橋勝美様に進呈します。

附置

清淨

期待せぬこと

そう

そこが大切 この三つが 与える者 受ける者 与える物 清浄であること

そして

与えた物に 与えたことに 受けたことに これが布施の極意 とらわれないこと

永観堂 禅林寺

総本山

〒606-8445 京都市左京区永観堂町48 電話075(761)0007 净土宗西山禅林寺派宗務所

何かを 喜ぶものを 人にあげるときは

しかも あげたことで

何かを

ご希望の方は八ガキで住所・氏名を明記の上、下記へお申し込み下さい。抽選し一名に進呈。 石の色紙は管長中西玄禮猊下のご染筆です。前々号の色紙は、京都府宇治市在住岡本克子様に進呈します。

日々の挨拶です。 ようになっていき、今でも彼を支えるのは ころび安心します。彼は少しずつ人と話せる 践しました。挨拶を交わすとお互いに顔がほ ざいます、こんにちは』と挨拶をしなさい」と いう約束をし、彼は何とか毎日それだけを実 自分の名前を忘れるくらい頭が悪く愚

ば、自然と自信が湧いてきます。 徹底してやっていくのです。「一心精進」と が大切です。焦らず、足元の小さなことから で、遂に悟りを得ることができました。 今ここでできることを考え、まず行うこと 自らの信念に基づいて懸命に努力すれ

総本山 永観堂

した。「一日一度、家の外に出て『おはようご 青年が、不安を抱えお寺へ相談にやってきま 人と話すことが苦手で、引きこもりがちな

だといわれていた周利槃特というお釈迦

の弟子は、

何年も掃除だけを徹底すること